

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年3月24日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年3月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機非常用ディーゼル発電機(A)のシリンダー注油ポンプの動作不良について】 6号機非常用ディーゼル発電機(A)の点検において、シリンダー注油ポンプの動作不良を確認。 ポンプを分解したところ、ピストンが固着していたことが原因と判明。 ポンプは交換済み。 なお、非常用ディーゼル発電機(A)は点検中であり、非常用ディーゼル発電機(B)が運転待機していることから、非常用電源の運用には問題ない。	GⅢ	3月17日